

人権に関する市民意識調査 報告書

令和2年(2020年)3月

防 府 市

— 目 次 —

第一章 調査の概要

1 調査の目的	1
2 調査項目	1
3 調査の方法	1
4 回収状況	1
5 回収の属性	2
6 調査結果の見方	4
7 標本誤差について	4

第二章 調査結果の分析

1 人権について	
(1) 基本的人権に関する認知度	5
(2) 関心のある基本的人権	8
(3) 山口県人権推進指針の周知度	11
(4) 山口県人権推進指針を知ったきっかけ	14
(5) 山口県人権推進指針の内容に対する感想	15
(6) 10年前と比べた、防府市における人権尊重意識	16
(7) 人権を侵害された経験	19
(8) 人権を侵害されたと思った内容	22
(9) 人権を侵害された際の対処法	24
(10) 人権に関する法律施行の周知度	26
2 女性の人権について	
女性に関する人権上の問題点	29
3 子どもの人権について	
子どもに関する人権上の問題点	32
4 高齢者の人権について	
高齢者に関する人権上の問題点	35
5 障害のある人の人権について	
障害のある人に関する人権上の問題点	38
6 罪や非行を犯した人の人権について	
罪や非行を犯した人が立ち直ろうとする場合の人権上の問題点	41
7 犯罪被害者の人権について	
犯罪被害者に関する人権上の問題点	44

8 プライバシーの保護について	
プライバシーの保護に関する人権上の問題点	47
9 インフォームド・コンセントについて	
インフォームド・コンセントに関する医療機関の対応	50
10 性同一性障害のある人の人権について	
性同一性障害のある人に関する人権上の問題点	53
11 同和問題について	
(1) 同和問題に関する人権上の問題点	56
(2) 同和問題に関することからで実際に見聞きしたもの	59
12 外国人の人権について	
(1) 外国人に関する人権上の問題点	62
(2) 外国人に関することからで実際に見聞きしたもの	65
13 感染症患者等(H I V感染者・患者等)の人権について	
(1) 感染症患者等に関する人権上の問題点	68
(2) 感染症患者等に関することからで実際に見聞きしたもの	71
14 ハンセン病問題(ハンセン病患者・元患者等)について	
(1) ハンセン病問題に関する人権上の問題点	74
(2) ハンセン病問題に関することからで実際に見聞きしたもの	77
15 人権教育・啓発の取組	
(1) 防府市の啓発活動への接触度	80
(2) 人権に関する講演会等への過去5年間の参加回数	83
(3) 人権に関する取組の今後の条件整備	85
(4) 今後、防府市の人権指針に盛りこむべき人権課題	88

<参考資料>

「人権に関する意識調査」調査票	90
-----------------------	----

第一章

調査の概要

第一章 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、市民の人権に対する意識を把握し、今後の人権諸施策を推進していく上での基礎資料を得ることを目的として実施しました。

2 調査項目

- (1) 人権一般（問1～問5）
- (2) 女性の人権（問6）
- (3) 子どもの人権（問7）
- (4) 高齢者の人権（問8）
- (5) 障害のある人の人権（問9）
- (6) 罪や非行を犯した人の人権（問10）
- (7) 犯罪被害者の人権（問11）
- (8) プライバシーの保護に関する人権（問12）
- (9) インフォームド・コンセントに関する人権（問13）
- (10) 性同一性障害のある人の人権（問14）
- (11) 同和問題（問15）
- (12) 外国人の人権（問16）
- (13) 感染症患者等の人権（問17）
- (14) ハンセン病問題（問18）
- (15) 防府市の啓発活動への接触度（問19）
- (16) 人権に関する講演会等への過去5年間の参加回数（問20）
- (17) 人権に関する取組の今後の条件整備（問21）
- (18) 今後、防府市の人権指針策定に盛りこむべき人権課題（問22）

3 調査の方法

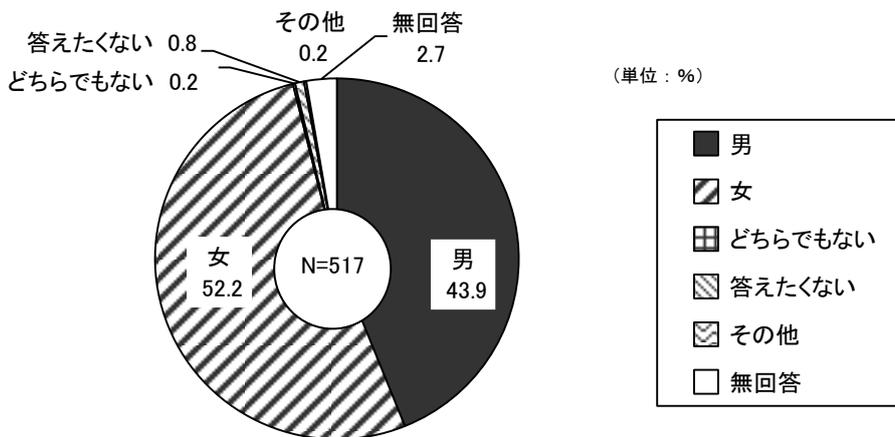
- (1) 調査地域
防府市全域
- (2) 調査対象者及び標本抽出方法
市内に居住する18歳以上の者を対象として、住民基本台帳から1,500人を無作為抽出法により抽出した。
- (3) 調査方法
郵送法・無記名方式
- (4) 調査年
令和元年

4 回収状況

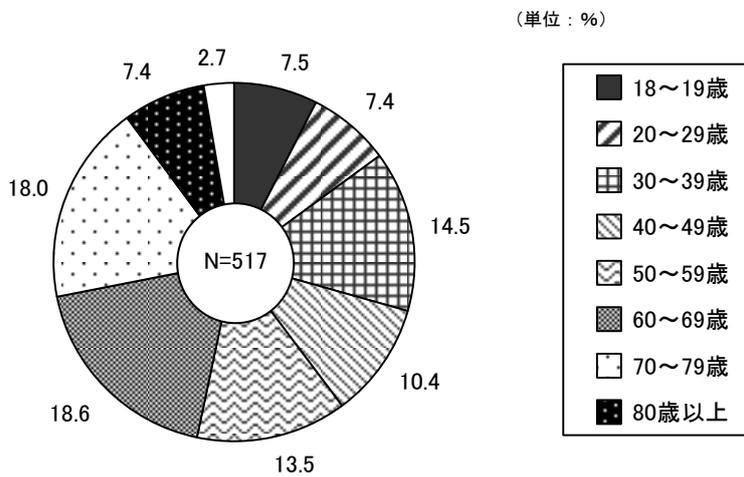
- (1) 調査票配布数 1,500人
 - (2) 有効回収数 517人 有効回収率34.47%
- ※前回調査（平成21年）の有効回収率：56.55%

5 回収の属性

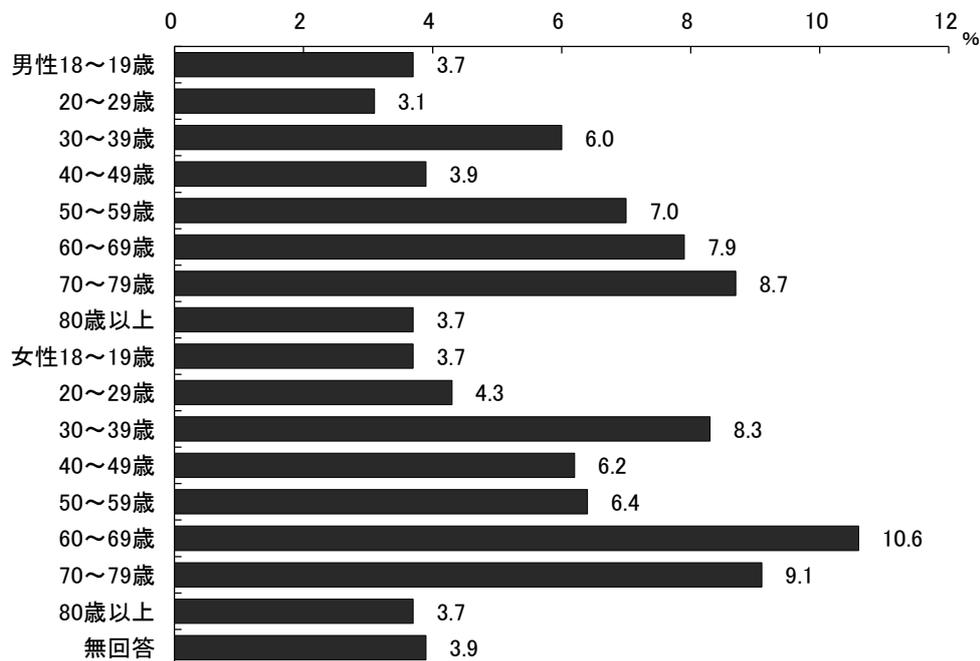
(1) 性別



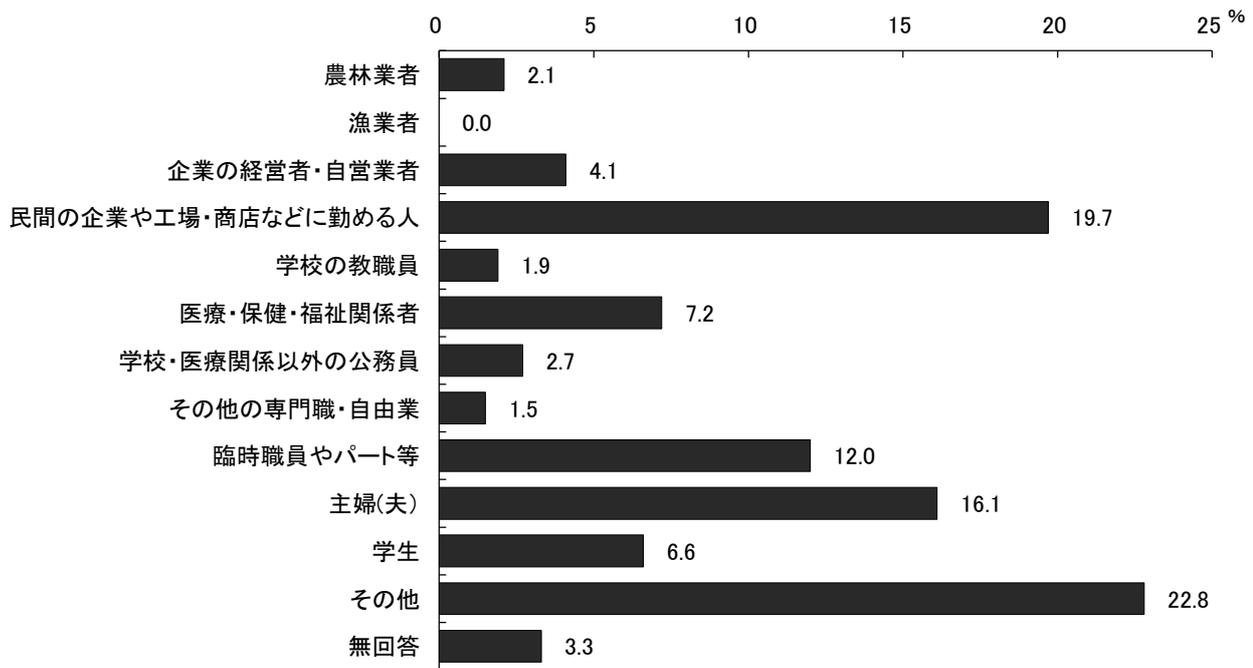
(2) 年齢別



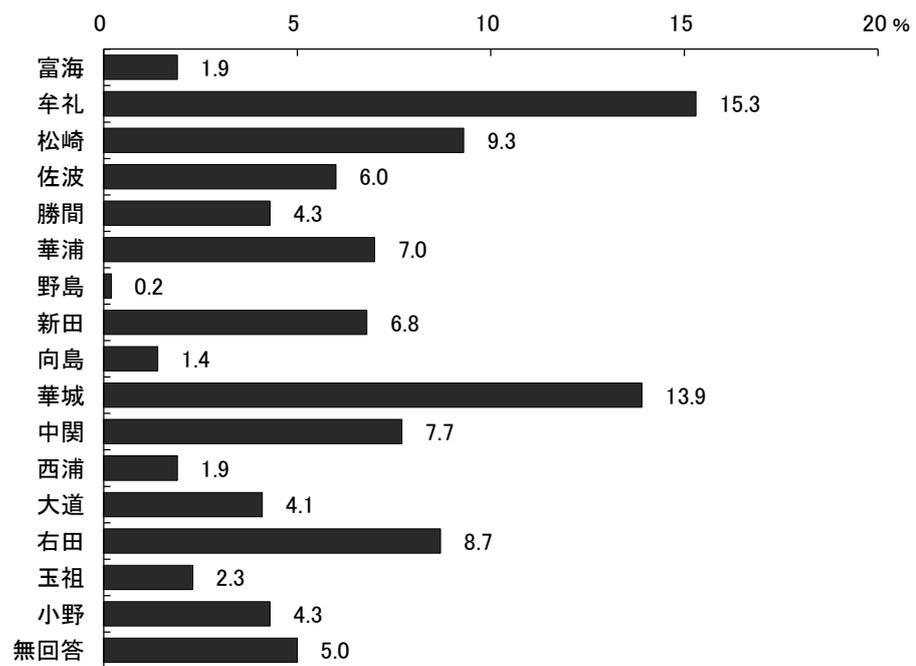
(3) 性・年齢別



(4)職業別



(5)地域別



6 調査結果の見方

- (1) 本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比(%)で示してある。これらの数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合がある。
- (2) 複数の回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- (3) 報告書中の図表では、コンピューター入力の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。
- (4) 選択肢の中から回答可能数(「✓は1つ」、「✓は3つまで」等)を超えている場合は、無効とした。
- (5) 本調査と同様の内容の設問を含む、以下の前回調査、全国調査との比較分析も適宜行っている。

調査名	実施主体	本文上の表記
人権に関する市民意識調査(平成21年8月)	防府市	前回調査
人権擁護に関する世論調査(平成29年10月)	内閣府	全国調査

- (6) 報告書中の(N=)は当該設問の回答した人数および各属性区分ごとの回答人数を表している。
- (7) 属性別(クロス集計)については、標本誤差を考慮し、原則として回答者数(N)が30以上、かつ全体及び属性間の結果を比較して特徴または傾向がみられる項目について記述(コメント)の対象とした。

7 標本誤差について

今回の調査の回答結果から、調査対象となる母集団全体(防府市の18歳以上の男女)の比率を推定するため、単純無作為抽出の場合の標本誤差の<算出式>と<早見表>を次に示す。

統計学上の標本誤差は、比率算出の基数(回答サンプル数)及び回答の比率によって誤差幅が異なる。

今回調査の誤差幅は、±4.4%以内となる(前回調査では±2.87%)。

<算出式> 標本誤差は以下の数式で統計学的に算出される(信頼度は95%として信頼区間を算出)。

$$b = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}}$$

N=母集団数(防府市の18歳以上の男女)
n=比率算出の基数(回答サンプル数)
p=回答の比率(0≤p≤1)

<早見表>

		回答比率(p)	5%または 95%程度	10%または 90%程度	20%または 80%程度	30%または 70%程度	40%または 60%程度	50%程度
		標本数(n)						
今回調査(R1)		30	±7.96	±10.95	±14.61	±16.73	±17.89	±18.26
		50	±6.16	±8.49	±11.31	±12.96	±13.86	±14.14
		100	±4.36	±6.00	±8.00	±9.17	±9.80	±10.00
		200	±3.08	±4.24	±5.66	±6.48	±6.93	±7.07
	(全体)⇒	517	±1.95	±2.68	±3.58	±4.10	±4.38	±4.47
前回調査(H21)		1,000	±1.38	±1.90	±2.53	±2.90	±3.10	±3.16
		1,200	±1.26	±1.73	±2.31	±2.65	±2.83	±2.89
	(全体)⇒	1,216	±1.25	±1.72	±2.29	±2.63	±2.81	±2.87
		2,000	±0.97	±1.34	±1.79	±2.05	±2.19	±2.24

※上表は $\frac{N-n}{N-1} \approx 1$ として算出している。なお、この表の計算式の信頼度は95%である。